

# 令和4年度 事業報告書

学校法人 原田学園

## 一、学校法人の概要

1. 法人名 学校法人 原田学園
2. 所在地 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地  
郵便番号891-0141 電話番号 099-268-3101
3. 役員氏名

役員名	職名	氏名
理事	理事長	原田賢幸
〃	副理事長	黒木秀雄
〃		迫貞義
〃		新納武彦
〃		徳重剛
〃		中村直也
〃		原田具子
監事		有馬幸一
〃		青木一泰

## 4. 設置する学校

学校名	校(園)長名	所在地	電話
鹿児島情報高等学校	新納武彦	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地	099-268-3101
幼稚園型認定こども園 こまつばら幼稚園	商崎淳一	891-0114 鹿児島市小松原2-10-4	099-268-3151
鹿児島キャリアデザイン専門学校	東祐二	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4173番地	099-267-2411
鹿児島医療技術専門学校	原田敏彦	891-0133 鹿児島市平川町字宇都口5417-1	099-261-6161
幼保連携型認定こども園 しらゆきこども園	原田真弓	891-0114 鹿児島市小松原2-10-15	099-269-6811

## 5. 学校毎の学生、生徒数の状況

### (イ)鹿児島情報高等学校(全日制課程)

学科名	定員 A	現員 B	B/A
自動車工学科	150	119	79.3%
情報処理科	240	302	125.8%
情報システム科	240	294	122.5%
マルチメディア科	360	363	100.8%
e-プレップ科	75	79	105.3%
プレップ科	75	57	76.0%
普通科	120	111	92.5%
メカトロニクス科	90	146	162.2%
合計	1,350	1,471	109.0%

## (ロ)こまつばら幼稚園

年 令	定員 A	現員 B	B/A
年 小	140	103	73.6%
年 中	130	107	82.3%
年 長	130	118	154.0%
計	400	328	82.0%

## (ハ)鹿児島キャリアデザイン専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
ITスペシャリスト科	60	78	130.0%
I T 専 攻 科	2	1	50.0%
自 動 車 整 備 科	80	72	90.0%
グ ラ フ ィ ッ ク 科	80	88	110.0%
T V 映 像 音 響 科	60	64	106.7%
ク リ エ ー タ - 専 攻 科	2	2	100.0%
日 本 語 科	60	5	8.3%
ア ド バ ン ス 日 本 語 科	20	0	0.0%
医 療 情 報 管 理 学 科	90	98	108.9%
医 療 福 祉 秘 書 科	60	53	88.3%
医 療 福 祉 事 務 科	40	0	0.0%
こ ど も 学 科	100	66	66.0%
ビ ュ ー テ ィ ・ ウ ェ デ ィ ン グ / 科	60	51	85.0%
合 計	714	578	81.0%

## (二)鹿児島医療技術専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
看 護 学 科	320	249	77.8%
介 護 福 祉 科	80	30	37.5%
診 療 放 射 線 技 術 学 科	320	286	89.4%
作 業 療 法 学 科	160	77	48.1%
理 学 療 法 学 科	320	229	71.6%
言 語 聴 覚 療 法 学 科	160	84	52.5%
合 計	1,360	955	70.2%

## (ホ)しらゆきこども園

年 令	定員 A	現員 B	B/A
5 歳 児	70	25	100.0%
4 歳 児		19	
3 歳 児		26	
2 歳 児	55	19	65.5%
1 歳 児		15	
0 歳 児		2	
計	125	106	84.8%

## 二、事業の概要

2022年度は徐々にアフターコロナを見据え、コロナウイルスと共存していく環境が整備され始めて来た。当学園でも対面授業を基本とし、感染状況や自然災害に応じてリモートを活用することでコロナ以前と変わらない学習環境の構築が可能となった。また、ウクライナとロシアによる戦争が始まり、資源高による物価の高騰や欧米との金利格差拡大による円安の進行など、学校を取り巻く環境が常に変化する中で、学園各校（園）は様々なチャレンジに取り組んでいる。

鹿児島情報高等学校では、新たな入試制度としてファーストセレクト制度を導入した。鹿児島情報高等学校で特色ある学びと体験を身に着けたいと希望する生徒のため、入学試験の結果のみに捕らわれない制度として多くの中学生から支持される結果となった。鹿児島キャリアデザイン専門学校では、日本診療情報管理学会学術大会において3冠を達成するなど学生主体で考え、作り上げるアクティブラーニングの成果が広く認められるところとなっている。鹿児島医療技術専門学校は昨年度から引き続き文部科学省からの委託事業である「先端技術利活用実証研究」に加えて、本来の目的である国家試験合格率100%を実現するため、従来のやり方に固執しない、学科横断型の取り組みも始まり、社会のニーズに答えるための学校運営にまい進している。認定こども園両園は、人材の確保が年々難しくなっている中でICTなどを積極的に活用し、労働時間の削減や業務負担の軽減に取り組んでいる。

このように2022年度も学校を取り巻く環境が厳しさを増す中で、“ピンチはチャンス”と前を向く姿勢は変えず、この環境下を学園全体の課題と捉え、全教職員が一丸となって取り組んでいる。

一方、学びの場を支える収支面を見ると、各校（園）で在籍者数の変化は様々であるが、学園全体では減少となった。ただし、補助金や一部授業料額の改定により学園全体の収入は増加となった。支出面では、修繕費が前年と比べ増加となったが、各校（園）とも老朽化が進み、建物自体にも手を入れる必要が発生している。同様に、各種更新を実施しており、減価償却費は年々増加している。また、経済活動が再開しており、旅費交通費や印刷製本費なども増加傾向である。以上により、教育活動収支差額は昨年度より43百万円ほど減少し52百万円となった。

教育活動外支出は、円安を受けドル建て資産の為替差益が大幅に計上され、経常収支差額は81百万円ほどとなったが、昨年度と比較すると大幅な減益となった。

令和5年度以降、物価高騰の影響は避けられず、支出の増加が見込まれるが、各校（園）と本部が連携し、効率の良い学校運営を目指していきたい。

### 令和4年度事業計画について

- ① 新型コロナウイルスに対する感染症拡大防止の徹底及び学びの保障
- ② 変形労働時間制及びICTの積極的活用による働き方開拓の推進
- ③ 社会や地域が求める人材教育に向けた再編と教育の質向上
- ④ 構築物及び機材、機器等への将来を見据えた戦略的な投資
- ⑤ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みの推進
- ⑥ 学校法人原田学園の総合力を活かした新規事業立ち上げと健全な運営

#### (ア) 建物・付属設備事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	103,079,620円	エレベーター更新, 他
キャリアデザイン専門学校	26,151,400円	空調設備一式, 他
鹿児島医療技術専門学校	10,734,020円	可動式間仕切壁, 他
こまつばら幼稚園	20,023,784円	空調機設備, 他
合計	159,988,824円	

#### (イ) 教育研究用機器備品整備事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	40,534,237円	PC更新, 他
キャリアデザイン専門学校	10,193,535円	LED照明一式, 他
鹿児島医療技術専門学校	21,684,790円	昇降式介護浴槽, 他
こまつばら幼稚園	1,160,940円	PC更新, 他
しらゆきこども園	1,156,210円	PC更新, 他
合計	74,729,712円	

### 三、財務の概要

#### 1. 資金収支の概要 新会計基準 資金収支計算書

単位 千円

区分		令和3年度実績	令和4年度実績	増減
前年度繰越金		1,589,522	1,644,089	54,567
収入	学生・生徒納付金収入	2,627,055	2,630,272	3,217
	手数料収入	36,714	33,934	△ 2,780
	寄付金収入	6,529	3,211	△ 3,318
	補助金収入	906,206	934,357	28,151
	国庫補助金施設補助	22,577	479	△ 22,098
	受取利息・配当金収入	3,792	14,592	10,800
	資産売却収入	184,163	473	△ 183,690
	付随事業・収益事業収入	214,685	220,309	5,624
	雑収入	100,242	128,305	28,063
	退職社団交付金収入	53,661	74,788	21,127
	借入金収入	0	0	0
	前受金収入	665,175	671,886	6,711
	その他の収入	2,265,001	3,295,672	1,030,671
	資金収入調整勘定	△ 904,178	△ 929,160	△ 24,982
	小計	6,181,626	7,079,122	897,496
合計		7,771,148	8,723,211	952,063
支出	人件費支出	2,309,174	2,308,470	△ 704
	退職金	62,465	74,788	12,323
	教育研究経費支出	663,928	703,536	39,608
	管理経費支出	357,578	397,615	40,037
	借入金利息支出	5,523	4,701	△ 822
	借入金返済支出	121,472	121,472	0
	施設関係支出	152,415	167,605	15,190
	設備関係支出	212,081	188,669	△ 23,412
	資産運用支出	420,552	712,992	292,440
	その他の支出	2,115,149	2,818,272	703,123
	資金支出調整勘定	△ 293,283	△ 379,273	△ 85,990
	小計	6,127,059	7,118,851	991,792
翌年度繰越金		1,644,089	1,604,360	△ 39,729
合計		7,771,148	8,723,211	952,063

#### 2. 資金収支の説明

令和4年度の資金収支の状況を前年度と比較検証すると、収入面で繰越金が54,576千円増加し、経常収入は補助金収入、受取利息・配当金収入、雑収入、退職社団交付金収入、その他の収入が増加。国庫補助金施設補助、資産売却収入が減少。総額では952,063千円の増加となった。

支出では、退職金、教育研究経費支出、管理経費支出、施設関係支出、資産運用支出、その他の支出が増加。設備関係支出は減少。総額で991,792千円の増加であった。

以上より、翌年度繰越金は39,729千円の減少となり1,604,360千円の繰越となった。

## 3. 教育活動収支の概要

## 事業活動収支計算書

単位 千円

区 分	令和3年度実績	令和4年度実績	増減	
事業活動収入	学生・生徒納付金	2,627,055	2,630,272	3,217
	手数料	36,714	33,934	△ 2,780
	寄付金	7,722	4,263	△ 3,459
	経常費等補助金	908,483	934,836	26,353
	付随事業収入	202,907	209,091	6,184
	雑収入	81,536	67,670	△ 13,866
	退職金社団交付金収入	53,661	74,788	21,127
	収入合計	3,918,081	3,954,856	36,775
事業活動支出	人件費	2,309,174	2,308,470	△ 704
	退職金	62,465	74,788	12,323
	教育研究経費	1,071,195	1,127,700	56,505
	管理経費	379,105	391,300	12,195
	徴収不能額他	349	592	243
	支出の部合計	3,822,290	3,902,852	80,562
教育活動収支差額	95,791	52,003	△ 43,788	

## 教育活動外収支

区 分	令和3年度実績	令和4年度実績	増減	
事業活動収入	受取利息・配当金	2,550	12,292	9,742
	その他の教育活動外収入	28,288	22,187	△ 6,101
	収入合計	30,838	34,480	3,642
事業活動支出	借入金等利息	5,523	4,701	△ 822
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	支出の部合計	5,523	4,701	△ 822
教育活動外収支差額	25,314	29,778	4,464	
経常収支差額	121,106	81,782	△ 39,324	

## 特別収支

区 分	令和3年度実績	令和4年度実績	増減	
事業活動収入	資産売却差額	0	473	473
	その他の特別収入	15,179	60,765	45,586
	施設設備補助金	20,300	0	△ 20,300
	収入合計	35,479	61,239	25,760
事業活動支出	資産処分差額	9,041	878	△ 8,163
	その他の特別支出	24,060	54,429	30,369
	支出の部合計	33,101	55,307	22,206
特別収支差額	2,377	5,931	3,554	

基本金組入前当年度収支差額	123,483	87,713	△ 35,770
基本金組入額合計	△ 423,440	△ 281,515	141,925
当年度収支差額	△ 299,957	△ 193,802	106,155
前年度繰越収支差額	△ 6,116,322	△ 6,306,357	△ 190,035
基本金取崩額	0	0	0
翌年度繰越収支差額	△ 6,416,278	△ 6,500,159	△ 83,881

(参考)

事業活動収入計	3,984,399	4,050,575	66,176
事業活動支出計	3,860,915	3,962,861	101,946

### 3-1. 事業活動収支の説明

令和4年度の教育活動収支に係る事業活動収支の状況を前年度対比で検証すると、収入面では経常費等補助金が26,353千円、退職社団交付が21,127千円の増額となり、雑収入が13,866円の減少。収入合計は36,775千円の増加となった。

支出面では退職金が12,323千円、教育研究経費が56,505千円、管理経費が12,195千円の増額となった。事業活動では収入より、支出の増加が勝り、教育活動収支差額は43,788千円の減少となった。

一方、事業活動外収支については4,464千円の増加、特別活動収支は3,554千円の増加となった。以上により今年度基本金組入前当年度収支差額は前年と比べ35,770千円の減収にいたった。

また、今年度の基本金組入額は281,515千円、翌年度繰越収支差額は6,500,159千円の支出超過となった。

## 4. 貸借対照表の概要

単位:千円

区 分	令 和 3 年 度 末 残 高	令 和 4 年 度 増 減 内 訳			令 和 4 年 度 末 残 高
		取得・増額	処分・減額	減価償却	
固 定 資 産	[ 14,453,513 ]	[ 584,411 ]	[ 6,036 ]	[ 473,764 ]	[ 14,558,125 ]
(有形固定資産)	( 13,513,890 )	( 357,325 )	( 0 )	( 473,764 )	( 13,397,451 )
土 地	5,589,830	0	0	0	5,589,831
建 物	7,185,230	159,988	0	307,014	7,038,204
教育用機器備品	343,760	74,729	0	98,835	319,655
そ の 他	395,068	122,608	0	67,915	449,761
(特定資産)	( 428,588 )	( 106,323 )	0	0	( 534,911 )
第2号特定資産	222,000	100,000			322,000
第3号特定資産	206,588	6,323			212,911
(その他の固定資産)	( 511,035 )	( 120,763 )	( 6,036 )	( 0 )	( 625,762 )
収益事業元入金	201,850		3,000		198,850
投資有価証券	249,523	115,786	2,299		363,009
そ の 他	59,661	4,977	737		63,902
流 動 資 産	[ 1,896,288 ]	[ 57,316 ]	[ 39,729 ]	[ 0 ]	[ 1,913,874 ]
現金・預金	1,644,089		39,729		1,604,360
そ の 他	252,198	57,316			309,514
合 計	16,349,801	641,727	45,765	473,764	16,471,999
固 定 負 債	[ 823,085 ]	[ 98,190 ]	[ 121,472 ]	[ 0 ]	[ 799,803 ]
長期借入金	639,234	0	121,472	0	517,762
長期未払金	183,851	98,190	0	0	282,041
徴収不能引当金	0	0	0	0	0
流 動 負 債	[ 1,060,635 ]	[ 179,239 ]	[ 121,472 ]	[ 0 ]	[ 1,118,402 ]
短期借入金	121,472	121,472	121,472		121,472
前 受 金	667,671	4,839			672,509
そ の 他	271,491	52,928			324,419
負債合計	1,883,721	277,429	242,944	0	1,918,205
基 本 金	[ 20,772,438 ]	[ 281,515 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 21,053,954 ]
1 号	20,072,850	175,192			20,248,042
2 号	222,000	100,000			322,000
3 号	206,588	6,323			212,911
4 号	271,000				271,000
消費収支差額	△ 6,306,357		193,802		△ 6,500,159
純資産の部合計	14,466,080	281,515	193,802	0	14,553,794
合 計	16,349,801	558,944	436,746	0	16,471,999

## 4-1. 貸借対照表の説明

建物の減少は、減価償却費の計上による。また教育用機器備品は、更新もしくは破棄した資産の除却を実施し、減少。その他の固定資産は、主にLED照明(管理用機器備品)を各校(園)に導入し増加となった。また第2号基本金は計画通り高校体育館建替えのための組入れ(R6年度まで)、投資有価証券は新たに債券を購入した。

流動資産のうち、その他は未収入金(各種補助金、修学支援金など)、現預金は微減の1,604百万円となった。

長期借入金・短期借入金は、日本私立学校振興・共済事業団の借入残高は0円、鹿児島銀行からの借入残高594,200千円、福祉医療機構からの借入残高45,034千円の合計である。また長期未払金は平成21年4月以降のリース契約のうち3百万円超の契約に係るものである。前受金は全て学生・生徒納付金で、4,839千円増加となった。

四、教職員の概要

学校名		鹿児島情報	こまつばら	キャリアデザイン	鹿児島医療技術	しらゆき	合計	
課程名		高等学校	幼稚園	専門学校	専門学校	こども園		
教 員	本 務	校（園）長	1	1	1	1	1	5
		副校（園）長	1	1	0	2	1	5
		教諭	83	24	33	63	15	218
		助教諭	19	0	0	0		19
		本務教員合計	104	26	34	66	17	247
	非常勤	18	21	70	192	9	310	
合計		122	47	104	258	26	557	
職 員	本 務 系	総務・人事	5	0	0	0	0	5
		会計経理	6	1	1	1	0	9
		教務・学生	1	0	11	1	0	13
		図書館	1	0	0	3	0	4
		その他	6	2	3	15	1	27
		小計	19	3	15	20	1	58
	務	技術技能系	15	9	2	3	3	32
		その他	5	0	2	1	1	9
		本務職員合計	39	12	19	24	5	99
	兼務		9	9	3	4	6	31
合計		48	21	22	28	11	130	
総計		170	68	126	286	37	687	